

1日(日)



寮は今、クリスマスモード一色です。同じフロアの子達がみんな協力して廊下の飾り付けをしてくれました。私もドアに折り紙でリースとストッキングを作って飾ってみました。



ところで、今私たちの周りで、ちょっとした折り紙ブームです。数学のクラスでは折り紙で箱を、異文化のクラスでは折り紙で鶴を作るという課題が出たらしく、みんな練習しています。みんな私の作ったリースとストッキングに興味深々でした。

5日(水)



今日は Cisel Hall でコーラスのクラスの発表会があり、瑛美のルームメートやドイツ人の友達などが出たので、見に行きました。ほとんどがクリスマスに因んだ歌で、英語だけでなく、ドイツ語の歌などもあり、とてもきれいでした。

6日(木)



今日は、Karla という子の誕生日会でした。女子オンリーで、レストランで大いに盛り上がりました。彼女は、私たちが日本から持ってきたチューインガムが大のお気に入りなので、プレゼントするとすごく喜んでいました。今月で去ってしまうドイツからの留学生であるアニーとシモネ、転校するインドからの留学生のデリシャに手作りの写真立てをプレゼントすると、3人

とも喜んでくれました。

## 7日(金)



今日は、*Intersarsity* でクリスマスパーティーがありました。瑛美と私はコーヒーゼリーを作っていたのですが、驚くことに誰もコーヒーゼリーを知らなくて、黒いプルプルする物体を目の前に、みんな気味悪がっていました。でも、食べてくれた人は結構気に入ってくれ、レシピを教えてあげたりしました。そのあと、みんなでプレゼント交換をしたりして、テスト前の最後の休暇を思う存分に楽しみました。

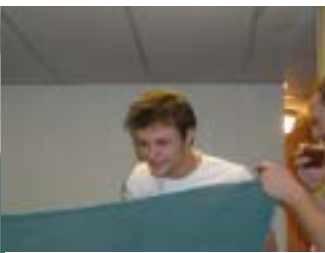
## 8日(土)



今日は留学生のクリスマスパーティーと去る仲間とのお別れ会をしました。私たち日本人組は、転校する韓国からの留学生のために韓国料理を作りました。唐辛子をたくさんいれてしまったので、みんな「辛い、辛い」と言って食べられなかったのですが、韓国からの2人は「物足りない」と言っていました。



その後、即席劇「シンデレラ」をしました。役になりきりながら、友達の真似をし合うというものなのですが、お互い留学生のアクセントを上手に真似ていたので、大爆笑でした。



9日(日)



こちらの大学には Home taking test というシステムがあります。これは、テストを持ち帰って、自分の好きな時間に受けてもいいというもので、学生には人気のテストです。私もコミュニケーションのクラスでこのタイプのテストが出され、部屋でテストを受けました。

10日(月)



今日から、テスト期間が始まりました。寮でも、Quiet Hour よりさらに厳しい、Morgue Hour というものが設定され、寮内は完全監視状態です。私たち2人も今は勉強モードです。

11日(火)



もうテストが終わり、家に帰る人もちらほら…。今日はカフェテリアの隣のホールでみんなそろって夕食を食べました。



サラも今夜家に帰るとわかり、みんなで感謝の気持ちを込めてクリスマス・キャロルを歌うことにしました。それぞれの言語で歌ったほうが面白い、ということで、私たちは日本語で、アニーとシモネはドイツ語で歌いました。あまりに急な計画だったので、十分には練習できませんでしたが、サラはすごく感激してくれました。

### 12日(水)



さて、これは何の列でしょう？

正解は、授業で使ったテキストの買い戻しの列です。買った8割近くの値段で買い取ってもらえるので、多くの人がテストが終わった後ここに来て、使わなくなった本を買い戻しています。

### 13日(木)



テスト期間も終盤で、ほとんどの人がテストを終わらせ、一安心。みんなで近くのコーヒーショップに集まりました。

### 14日(金)

(Petro Hall Closed)

テスト期間が終わり、今日で寮が閉まるということで、私たちはホストファミリーの家に戻りました。

次回のモンタナ・ライフは来年1月です。春セメスターのモンタナ・ライフ、お楽しみに～。